

## 2021年度

2021年8月11日

### 2021年度第1回勉強会「「2050カーボンニュートラル」実現とライフサイクルアセスメント」(オンライン)

ライフサイクルアセスメントとそれによる木材関連製品の評価事例

服部 順昭 (東京農工大学)

農業・バイオインダストリー分野でのライフサイクルアセスメントの活用事例と課題

小原 聡 (東京大学)

## 2020年度

2020年12月24日

### 2020年度第2回勉強会「ポストコロナ時代の植物バイオ ～植物バイオによる抗ウイルス～」(オンライン)

植物由来二重鎖RNAを利用した自然免疫活性化によるウイルス感染症予防

藤田尚志 (京都大学)

植物由来天然物と類縁体のRNAウイルス増殖への作用と効果の解析

大橋啓史 (国立感染症研究所、東京理科大学)

～セファランチン及びレスベラトロール類縁体の抗ウイルス活性の解析～

2020年10月22日

### 2020年度第1回勉強会「植物を利用した有用物質生産の社会実装に向けて(再分化とゲノム編集)」(オンライン)

産業応用を目指した植物再分化技術の現状

柴田大輔(京都大学、植物バイオ研究顧問)

植物ゲノム編集の最先端 - ツール・導入法・再生技術 -

刑部敬史、刑部祐里子 (徳島大学)

## 2019年度

2019年11月1日

### 第19回会合「植物ゲノム編集の最先端研究の事例紹介-複雑なゲノム構成への対応、F1育種の迅速化による植物バイオの急展開-」(JBA)

ゲノム編集の植物バイオでの位置付け

柴田大輔(京都大学、植物バイオ研究会長)

オオムギの遺伝子情報を活用したコムギのゲノム編集技術

佐藤和広(岡山大学)、安倍史高(農業・食品産業技術総合研究機構)

TALENを用いた植物ミトコンドリアのゲノム改変

風間智彦(東北大学)

バイオ生産に貢献する植物合成生物学の潮流 (JST/CRDS 2019年版 俯瞰報告書から)

桑原明日香(科学技術振興機構)

2019年8月24日

### 第18回会合「～アジアでのバイオマス生産～」(JBA)

新産業の起爆剤となる植物バイオはなにか？

柴田大輔(京都大学、植物バイオ研究会長)

アジアでのバイオマス生産 ～SATREPSプロジェクトを中心に～

梅澤俊明(京都大学)

## 平成30年度

2018年8月24日

### 第17回会合「植物バイオの先端技術(2)～革新的育種と植物バイオの展開～」(アットビジセンター-東京駅)

『植物の声を聴く、植物生体情報プラットフォーム PLANT DATA』について

北川寛人(PLANT DATA)

『人工知能未来農業創造プロジェクト』の概要について

井上悟志(農林水産技術会議)

『高精度植物生体情報を活用した企業的農作物生産』について

高山廣太郎(愛媛大学)

『植物の声を聴く、植物生体情報プラットフォーム PLANT DATA』について

北川寛人(PLANT DATA)

『人工知能未来農業創造プロジェクト』の概要について

井上悟志(農林水産技術会議)

2018年6月21日

### 第16回会合 ～植物バイオの先端技術(1)～(JBA)

農耕地土壌の窒素循環微生物の群集構造と機能、環境保全型農業への応用

妹尾啓史(東京大学)

イネ(日本晴)における意外な誘導性代謝物 –非タンパク性アミノ酸–

森直樹(京都大学)

環境制御による組換え植物の効率生産技術

彦坂晶子(千葉大学)

茎頂メカニズムをターゲットとしたin plantaゲノム編集技術

今井亮三(農業・食品産業技術総合研究機構)

植物細胞壁の再編酵素群の機能と、その応用の可能性

西谷和彦(東北大学)

2018年4月18日

第15回会合 ～細胞再分化と植物・微生物相互作用～(JBA)

寄生・共生による植物二次代謝産物の生産  
フィールドアグリオミクスにより有機農業を科学する  
植物による微生物の認識・制御と環境適応  
植物細胞の再生能力 –基礎と応用–  
植物細胞がもつ能力を引き出す ～植物器官の巨大化と組織再生～

矢崎一史(京都大学)  
市橋泰範(理化学研究所)  
西條雄介(奈良先端科学技術大学院大学)  
杉本慶子(理化学研究所)  
梅田正明(奈良先端科学技術大学院大学)

平成29年度

2018年3月9日

第14回会合「『人工知能未来農業創造プロジェクト』の概要とPLANT DATA社の事例紹介」(JBA)

『人工知能未来農業創造プロジェクト』の概要について  
『高精度植物生体情報を活用した企業的農作物生産』について  
『植物の声を聴く、植物生体情報プラットフォーム PLANT DATA』について

井上悟志(農林水産技術会議)  
高山廣太郎(愛媛大学)  
北川寛人(PLANT DATA)

2018年2月26日

第13回会合「バイオマス生産と利活用」(JBA)

政府バイオ戦略策定状況について  
藻類および植物での油脂生産技術とその応用展開について  
リグニンの一貫通貫的生産利用について  
リグニンファーストの植物バイオマス変換プロセスについて

坂本雄二(日本産業人会議)  
太田啓之(東京工業大学)  
梅澤俊明(京都大学)  
渡辺隆司(京都大学)

2017年6月14日

第12回会合 (JBA)

画像解析・人工知能を用いた植物細胞の形と動態へのアプローチ

朽名夏麿(エルピクセル、東京大学)

2017年4月25日

第11回会合「植物バイオ×人工知能」(JBA)

なぜ今AIか？  
バイオ×AIに関する政策動向  
植物研究への深層学習の応用  
ディスカッション

柴田大輔(かずさDNA研究所、植物バイオ研究会長)  
坂元雄二(バイオインダストリー協会)  
青木裕一(東北大学 東北メディカル・メガバンク機構)  
植物バイオ研究会メンバー、アカデミア・公共研究機関参加者

## 平成28年度

2017年3月29日

### 日本農芸化学会大会シンポジウム：京都

ゲノム編集の原理と農芸化学・育種分野への可能性  
塩基変換による切らないゲノム編集  
ゲノム編集技術に関する特許の最近の話題  
ゲノム編集など新たな育種技術をめぐる規制動向  
CRISPR-Cas Enabled Plant Breeding

村中俊哉(大阪大学)  
西田敬二(神戸大学)  
塚原優子(平木国際特許事務所)  
立川雅司(茨城大学)  
笠井美恵子(デュボン)

2017年3月21日

### 第10回会合物理学の応用（JBA）

MRIを用いた屋外樹木の樹液流の可視化  
大気圧低温プラズマによる植物病害防除  
NEDOプロジェクト『植物等の生物を用いた高機能品生産技術の開発』の概要

寺田康彦(筑波大学)  
金子俊郎(東北大学)  
林智佳子(NEDO)

2016年10月15日

### BioJapan2016セミナー（パシフィコ横浜）

佐賀における産学官連携によるIT農業分野の研究開発  
農業ICTによるイノベーション  
農業生産と再生可能エネルギー生産の両立

渡辺啓一(佐賀大学)  
若林毅(富士通)  
柴田大輔(京都大学)

2016年9月14日

### 第9回会合「アジアの遺伝資源」（JBA）

モンゴルの薬草植物の紹介とその魅力及び皆様への期待

Amar Erdenechimeg(モンゴル工業技術大学、GENEPROS社)、  
Damdinbayar Damdinsuren(モンゴル弁理士、IPPI Co., Ltd.)

北東インドの中核大学との大学間連携による生物資源研究基盤の構築  
東南アジアの遺伝資源と各国との連携に向けて

小山博之(岐阜大学)  
山川隆(東京大学)

2016年6月21日

第8回会合「DuPont社のゲノム編集技術への取り組み」(JBA)

Improving crops using CRISPR/Cas enabled advanced breeding through collaborative programs

Ms. Barbara J Mazur(DuPont Pioneer Research)

2016年4月25日

第7回会合「植物バイオマス」(JBA)

植物CO2資源化研究拠点ネットワークの取組みと今後の産学連携  
リグニンバイオマスリファイナリーの可能性  
低肥料・不良環境でのバイオマス増産技術の開発

出村拓(奈良先端科学技術大学院大学)  
梅澤俊明(京都大学)  
藤原徹教(東京大学)

平成27年度

2016年3月14日

第6回会合「接木技術の植物バイオへの応用」(JBA)

植物の優れた接着力を活かした異科接ぎ木

野田口理孝(名古屋大学)

2016年2月23日

第5回会合「遺伝資源の現状とその価値向上」(JBA)

遺伝資源をめぐる国内外の動向  
メタボローム解析の技法とデータベース構築の実際  
農業と生物機能の高度活用による新価値創造に関する研究会  
事務局報告(研究会の活動概要、アンケート等)

井上歩(バイオインダストリー協会)  
櫻井望(かずさDNA研究所)  
西本完(農林水産技術会議/経産省農林水産技術会議)  
柴田大輔(かずさDNA研究所、植物バイオ研究会長)

2015年12月18日

物質生産分科会 第2回会合(JBA)

植物による医療タンパク質生産の現状と課題  
遺伝子組換えイネを利用した有用物質の生産

藤山和仁(大阪大学)  
増村威宏(京都府立大学)

2015年11月24日

育種分科会 第1回会合(JBA)

ソルガムの特性を生かした事業展開と高速育種  
人工ヘテロシス技術による植物バイオマスの多次元増産  
植物ミトコンドリアへの選択的遺伝子導入方法の開発:高分子および高付加価値ケミカルの生合成への展開  
CRISPER-CAS9に関する特許情報

小柴太一(アースノート)  
持田恵一(理化学研究所)  
沼田圭司(理化学研究所)  
白江英之(バイオインダストリー協会)

2015年11月18日

物質生産分科会 第1回会合 (JBA)

植物で物質生産をする意義  
具体的な物質生産例

ゲノム編集のできること  
CRISPR/Cas9の知財状況  
新規な遺伝子導入技術  
植物の再分化・増産技術  
低コストの組織培養技術

村中俊哉(大阪大学)  
大田大策(大阪府立大学)、矢崎一史(京都大学)、高橋征司(東北大学)  
村中俊哉(大阪大学)  
坂元雄二(バイオインダストリー協会)  
三沢典彦(石川県立大学)、吉積毅(理化学研究所)  
矢崎一史(京都大学)、中野雄司(理化学研究所)  
山川隆(東京大学)、大西昇(キリン)

2015年10月14日~16日

BioJapan2015オープンイノベーションゾーン発表・展示 (パシフィコ横浜)

Plant made biologics : New vaccine paradigm for infectious diseases  
味の素株式会社における農業資材開発と植物バイオテクノロジーの活用  
高い汎用性、増殖効率を特長とする新たな植物大量増殖技術  
JBA機能性食品研究会の活動と展望  
青いバラ・カーネーションの提供 (展示)

関川賢二(プリベンテック)  
三輪哲也(味の素)  
大西昇(キリン)  
坂元雄二(バイオインダストリー協会)  
(サントリー・田中良和氏提供)

2015年10月15日

BioJapan2015セミナー (パシフィコ横浜)

植物バイオテクノロジー ; 新産業の創出に向けて  
日本企業における植物バイオテクノロジー研究  
A research program at Queensland University of Technology  
味の素株式会社における農業資材開発と植物バイオテクノロジーの活用

柴田大輔(かずさDNA研究所、植物バイオ研究会長)  
Sagadevan Mundree(豪州クイーンズランド工科大学)  
三輪哲也(味の素)

2015年9月15日

第4回会合 (JBA)

植物における様々な2次代謝産物の蓄積について  
貧栄養土壌でも油脂を高蓄積する植物の開発  
植物細胞を用いた物質生産  
『新たな育種技術(NPBT)研究会』報告書の概要

矢崎一史(京都大学)  
下嶋美恵(東京工業大学)  
多葉田誉(北海道三井化学)  
日野明寛(日本製粉)

2015年8月19日

見学会「農業資源生物研究所 (隔離圃場、ジーンバンク、カイコ研究施設等)」

研究成果紹介

高野誠(遺伝子組換え研究センター)

**2015年8月5日**

**第3回会合 (JBA)**

植物育種とゲノム編集技術およびその課題

江面浩(筑波大学)

**2015年6月29日**

**第2回会合 (JBA)**

生物工学会次世代植物バイオ研究部会の紹介とTerpnet 2015の報告  
植物バイオ分野の調査について

村中俊哉(大阪大学)

柴田大輔(かずさDNA研究所、植物バイオ研究会会長)

**2015年5月18日**

**キックオフミーティング (JBA)**

バイオ政策における『植物バイオ研究会』への期待  
メタボロミクスを起点とした物質生産  
複数の基幹技術からなる植物大量増殖システムの開発と実用利用  
国プロによるバイオポリマー事業の創成

佐伯徳彦(経済産業省生物化学産業課)

柴田大輔(かずさDNA研究所、植物バイオ研究会会長)

大西昇(キリン)

中澤慶久(日立造船)